

ENERGY STAR 製品の不合格手続き

2018年2月28日改訂

適合製品の不合格の基準：

1. 試験の失敗 - 製品の不合格は、ENERGY STAR 試験または米国エネルギー省 (DOE) の機器テストに基づく性能試験の失敗の結果による。
2. 製品の不適合 - 少数ケースでは、製品不適合のため、試験結果を根拠としない不合格がある。例として、製品分類との不一致、また製品の市場での使用が本来認定された使用と一致しない場合が含まれる。

不合格の決定：

1. 認証機関 (CB) による米国環境保護庁 (EPA) の通知 - 認証機関(CB)は、試験の不合格を判定してから2日以内に EPA に試験の不合格を報告する必要がある。EPAは情報を検討するうえで、認証機関(CB)の管理上のミス、認定試験所 (ラボ) の管理上のミス、パートナーの管理上のミス、または僅少な性能偏差の理由により、試験で失敗となった製品が不合格になる保証はないと判断することがある。このような場合、EPAはそれ以上の措置を講じないと決定する。
2. ブランド所有者パートナーへの通知と紛争の機会 - EPAが製品を不合格の可能性があると判断した場合、EPAはブランド所有者から提供されたEメール先に通知し、書面による回答まで20日間の猶予を与える。返答には、追加の関連情報を含んだものをEPAに提出することとし、保留中の製品の不合格に異議を唱える場合は、「異議申し立て」として提出する必要がある。必要に応じ、EPAは試験方法の適切な適用に関してDOEと協議する。EPAはブランド所有者から提出された情報を見直し、追加の製品試験/分析が必要かどうかを判断する。ブランド所有者が誠実に行動し、EPAが必要と判断した場合、潜在的なコンプライアンス不履行の問題を解決するために必要な時間を提供する。
3. EPAは製品状況の最終判断を行い、ブランド所有者に結果を通達する。
4. ブランド所有者の追加の上訴の機会 - EPAが紛争審査の終了時に製品が不合格となる旨をブランド所有者に通知した場合、ブランド所有者はその決定に対して上訴する決定を直ちにEPAに通知することができる。EPAはその時点で新しい情報を検討するか、必要に応じて検査のより詳細な調査を実施する。

案件管理:

1. EPAがブランド所有者に試験の不合格を通知するすべての事項には、案件番号を割り当てる。
2. ブランド所有者のパートナー、コンポーネントサプライヤー及びその他の関係各者は、EPAとの連絡の際に案件番号を求められる。
3. 案件追跡シートが作成および保持され、各案件を文書化する。

ブランド所有者の製品管理措置：

ブランド所有者には、不合格製品に対する製品管理措置を提出するための標準フォーマットが提供され、通知から20日以内に提出する必要がある。製品が不合格となった全例において、ブランド所有者は少なくとも次のことを行う。

- ENERGY STARロゴを表示したユニットの出荷を直ちに中止する。
- 関連するユニットに ENERGY STARロゴを付けることを直ちに中止する。
- 関連するマーケティング資料、仕様書、Webサイトから ENERGY STAR関連情報を削除する。そして
- ブランド所有者の管理下にあるユニットのラベルを覆うか剥がす。

ケースによって追加の措置が必要になる場合がある。次の要件を考慮して必要要件を策定する。

- 消費者投資
- 製品製造の最終日
- 最終出荷日
- 生産されたユニットの数量
- 製品タイプの推定販売期間
- 製品配布の範囲と見込み そして
- 採用された発生防止対策

製品管理措置は、不合格製品の型番に基づいて適用される。製品が最初の適合後に変更されたが、新しい型番で適合していない場合、適合製品であった期間中に行われた製品の変更に関係なく、その型番を持つすべてのユニットに管理措置は適用される。

いかなる場合でも、以前に不合格となった型番を使用して、新しいENERGY STAR製品が承認されることはない。

製品管理措置の提出が完全に迅速に行われないと、パートナーシップに影響を与える可能性がある。

関係者への通知:

1. 適合製品リストの更新 – 不合格の決定がなされた場合、EPAは関連する認証機関（CB）に対し、そのモデルのENERGY STAR適合喪失とするよう指示をする。
2. ENERGY STAR Integrity Web ページの更新 – 製品が ENERGY STAR 適合製品リストから削除されると、EPAはそのモデルを ENERGY STAR Integrity Web ページの適合喪失製品リストに掲載します。このWeb ページでは、製品基準を満たさなくなったモデルに関する情報を消費者および公益事業者に提供します。
3. 公益事業者への通知 – 隔週ベースで、定期的な製品資格喪失の更新を選択済みの公益事業者は、その期間に不合格によって影響を受ける製品カテゴリの通知を受け取る。

コンプライアンスの監視:

ENERGY STARロゴの適切な使用を確保する広範な取り組みの一環として、EPAは不合格製品からラベルを効率的に除去するための多くの取り組みを支援している。

1. 小売店レベルの評価 (RSL : Retail Store-Level Assessment) – RSLプロジェクトでは、全米の主要小売店で定期的に小売店の棚にある製品を広範に市場レビューし、ENERGY STARとして不適切にラベル付けされた製品を特定する。継続的にENERGY STAR製品として宣伝またはラベルが貼られている不適切な製品の特定も含む。
2. 不適合製品のオンライン評価 – オンライン評価では、ENERGY STAR から不適合となった製品のうち、ブランド所有者および小売業者の Web サイトで ENERGY STAR のラベルが貼られたままになっている製品を特定します。これは、製品が不適合になったときにブランドオーナーパートナーが提出する製品管理保証の遵守を監視するためです。
3. 税関港検査 – ENERGY STAR は米国税関と緊密に連携し、米国の港に到着する ENERGY STAR のラベルが付いた不適合製品の検査と押収をサポートします。

連邦商標の所有者として、EPA はこれらの手順を必要に応じて調整または変更する権利を留保します。